

記載例 菓子、加工品などの商品を店舗が申請する場合

第1号様式(第5条関係)

津幡ブランド認定申請書

平成27年11月11日

(宛先) 津幡町長

所在地 津幡町字加賀爪ニ3
名称 つばた菓子店
※(全て記入すること) 申請者 代表者の氏名 津幡 太郎 印
連絡先 076-288-2121
(個人にあつては住所及び氏名)

津幡ブランドの認定を受けたいので、津幡ブランド認定要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

商品等の名称 (商品名等)	源平饅頭 → 商品名を記載
原材料	もち米、津幡産あずき、砂糖、塩を使用 → 原材料表示欄に記載されているものを記載すること
生産者	※菓子、加工品の申請時は記載しない
製造者	つばた菓子店 → 店舗名を記載すること
販売者	同上 → 製造者と販売者が異なる場合は、販売者を記載すること
流通先 (販売先等)	倶利伽羅塾、インターネット販売 → 分かる範囲で記載すること
商品等の特徴等	<ul style="list-style-type: none">・源氏と平氏の倶利伽羅合戦にちなんだ「源平饅頭」という名前であり、津幡産のあずきを利用している。・紅白饅頭であり、赤には平氏の家紋を白には源氏の家紋の焼き目をつけている。・石川県菓子品評会で金賞を受賞している。 <p>→ 商品の伝えたいこと(他の地域に対して強みを持っていることや、町にちなんだ名称、意匠、又は材料であること、意匠、色彩又は品質の優良性など)が分かるように具体的に記載すること。</p> <p>また、町の伝統的又は特徴的な素材、製法、技術などを使用している場合も記載すること。</p>
認証マーク類の 表示方法等	包装紙に表示する予定 → 商品のどこにマークを表示するか記載すること ※未定の場合は「現在のところ未定」と記入

記載例 菓子、加工品などの商品を店舗が申請する場合

第1号様式(第5条関係)

津幡ブランド認定申請書

平成27年11月11日

(宛先) 津幡町長

所在地 津幡町字加賀爪ニ3
名称 津幡町建具
※(全て記入すること) 申請者 代表者の氏名 津幡 太郎 印
連絡先 076-288-2121
(個人にあつては住所及び氏名)

津幡ブランドの認定を受けたいので、津幡ブランド認定要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

商品等の名称 (商品名等)	建具(欄間) → 商品名を記載
原材料	津幡産の間伐材 → 原材料表示欄に記載されているものを記載すること
生産者	※菓子、加工品の申請時は記載しない
製造者	津幡建具 → 店舗名を記載すること
販売者	同上 → 製造者と販売者が異なる場合は、販売者を記載すること
流通先 (販売先等)	注文販売のため店舗のみで販売 → 分かる範囲で記載すること
商品等の特徴等	<ul style="list-style-type: none">津幡産の間伐材を使用しており、火牛をデザインしている。独自で生み出した技術を使って加工している。石川県建具技術審査会で優秀賞を受賞している。 <p>→ 商品の伝えたいこと(他の地域に対して強みを持っていることや、町にちなんだ名称、意匠、又は材料であること、意匠、色彩又は品質の優良性など)が分かるように具体的に記載すること。</p> <p>また、町の伝統的又は特徴的な素材、製法、技術などを使用している場合も記載すること。</p>
認証マーク類の 表示方法等	現在のところ未定 → 商品のどこにマークを表示するか記載すること ※未定の場合は「現在のところ未定」と記入

記載例 菓子、加工品などの商品を個人が申請する場合

第1号様式(第5条関係)

津幡ブランド認定申請書

平成27年11月11日

(宛先) 津幡町長

所在地 津幡町字加賀爪ニ3
名称
※(名称以外を記入すること) 申請者 代表者の氏名 津幡 太郎 印
連絡先 076-288-2121
(個人にあつては住所及び氏名)

津幡ブランドの認定を受けたいので、津幡ブランド認定要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

商品等の名称 (商品名等)	源平饅頭 → 商品名を記載
原材料	もち米、津幡産あずき、砂糖、塩を使用 → 原材料表示欄に記載されているものを記載すること
生産者	※菓子、加工品の申請時は記載しない
製造者	津幡 太郎 → 個人名を記載すること
販売者	同上 → 製造者と販売者が異なる場合は、販売者を記載すること
流通先 (販売先等)	倶利伽羅塾 → 分かる範囲で記載すること
商品等の特徴等	<ul style="list-style-type: none">・源氏と平氏の倶利伽羅合戦にちなんだ「源平饅頭」という名前であり、津幡産のあずきを利用している。・紅白饅頭であり、赤には平氏の家紋を白には源氏の家紋の焼き目をつけている。・石川県菓子品評会で金賞を受賞している。 <p>→ 商品の伝えたいこと(他の地域に対して強みを持っていることや、町にちなんだ名称、意匠、又は材料であること、意匠、色彩又は品質の優良性など)が分かるように具体的に記載すること。</p> <p>また、町の伝統的又は特徴的な素材、製法、技術などを使用している場合も記載すること。</p>
認証マーク類の 表示方法等	現在のところ未定 → 商品のどこにマークを表示するか記載すること ※未定の場合は「現在のところ未定」と記入

記載例 農林水産物を法人又は団体が申請する場合

第1号様式(第5条関係)

津幡ブランド認定申請書

平成27年11月11日

(宛先) 津幡町長

※(全て記入すること) 申請者
所在地 津幡町字加賀爪ニ3
名称 1・2・3生産組合
代表者の氏名 津幡 太郎 印
連絡先 076-288-2121
(個人にあつては住所及び氏名)

津幡ブランドの認定を受けたいので、津幡ブランド認定要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

商品等の名称 (商品名等)	源平米 → 農産物名を記載
原材料	※農林水産物の申請時は記載しない。
生産者	1・2・3生産組合 → 団体名を記載すること
製造者	※農林水産物の申請時は記載しない。
販売者	1・2・3生産組合 → 製造者と販売者が異なる場合は、販売者を記載すること
流通先 (販売先等)	J A石川かほく、倶利伽羅塾 → 分かる範囲で記載すること
商品等の特徴等	<ul style="list-style-type: none">・源氏と平氏の倶利伽羅合戦にちなんだ「源平米」という名前である。・稲を干す際、均一に陽が当たるように山の斜面を利用し、自然乾燥を行っている。・米の食味ランキング(日本穀物検定協会)において特Aをとっている。 <p>→ 商品の伝えたいこと(他の地域に対して強みを持っていることや、町にちなんだ名称、意匠、又は材料であること、意匠、色彩又は品質の優良性など)が分かるように具体的に記載すること。</p> <p>また、町の伝統的又は特徴的な素材、製法、技術などを使用している場合も記載すること。</p>
認証マーク類の 表示方法等	包装に表示する予定 → 商品のどこにマークを表示するか記載すること ※未定の場合は「現在のところ未定」と記入

記載例 農林水産物を法人又は団体が申請する場合

第1号様式(第5条関係)

津幡ブランド認定申請書

平成27年11月11日

(宛先) 津幡町長

所在地 津幡町字加賀爪ニ3
名称 1・2・3生産組合
※(全て記入すること) 申請者 代表者の氏名 津幡 太郎 印
連絡先 076-288-2121
(個人にあつては住所及び氏名)

津幡ブランドの認定を受けたいので、津幡ブランド認定要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

商品等の名称 (商品名等)	長ねぎ → 農産物名を記載
原材料	※農林水産物の申請時は記載しない。
生産者	1・2・3生産組合 → 団体名を記載すること
製造者	※農林水産物の申請時は記載しない。
販売者	1・2・3生産組合 → 製造者と販売者が異なる場合は、販売者を記載すること
流通先 (販売先等)	J A石川かほく、倶利伽羅塾 → 分かる範囲で記載すること
商品等の特徴等	<ul style="list-style-type: none">・すぐには収穫せず、雪の下で保存することで、糖度が高くなっている。・無農薬栽培である。・他のねぎに比べて、ネギ特有のタンパク質(ミューシン)と香辛料(硫化アリール)が多く含まれている。 → 商品の伝えたいこと(他の地域に対して強みを持っていることや、町にちなんだ名称、意匠、又は材料であること、意匠、色彩又は品質の優良性など)が分かるように具体的に記載すること。 また、町の伝統的又は特徴的な素材、製法、技術などを使用している場合も記載すること。
認証マーク類の 表示方法等	現在のところ未定 → 商品のどこにマークを表示するか記載すること ※未定の場合は「現在のところ未定」と記入